MITSUBISHI

ブース形(深形)レンジフードファン

形名

V-604KSW

ブース形(深形)レンジフードファン〈換気ユニットレンジ用フードファン〉

V-604KSW-BL,V-604KSW-BL5

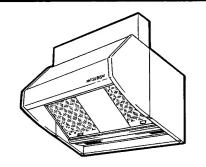
優良住宅部品「BL」認定 (BL規格排気型IV型)

V-604KSW-BL6

V-604KSWT-BL,V-604KSWL-BL

取扱説明書

お客さま用



^	ページ
安全のために必ず守ること2	~3
各部のなまえ	4
使用方法	5
お手入れのしかた6	~7
修理を依頼される前に	7
アフターサービス	8
仕様	8

コントロールスイッチ V-604KSW V-604KSW-BL V-604KSW-BL5 V-604KSW-BL6



コントロールスイッチ V-604KSWT-BL



正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使 用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しくお使いください。



このレンジフードファンの運転は、 コントロールスイッチで行います。 コントロールスイッチの位置を確 認してください。

お客さまご自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷

誤った取扱いをしたときに傷害または

家屋・家財などの損害に結びつくもの

などに結びつく可能性があるもの

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を 警告・ △注意の表示で区分して 説明しています。 ●図記号の意味は、次のとおりになっています。

🕲 水ぬれ禁止 分解禁止 (8) 接触禁止 ■ 指示に従い必ず行う 電源ブラグを抜く

感電注意 🛕 高温注意

注意をあらわす

- ●交流100V以外では使用しないでください。 (火災や感電の原因になります)
- ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しはし ないでください。(爆発や引火の恐れがあります)
- - ●製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。 (ショートや感電の恐れがあります)
- ●どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人は行わ ないでください。 (火災・感電・けがの原因になります)
- 修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
- ●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。 (火災の原因になります)
- ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。またぬれた手で 電源プラグを抜き差ししないでください。(感電やけがをすることがあります)
- ●ランプを交換するときは電源プラグを抜いてください。(感電することがあります)



- ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しないでください。 (本体・部品の落下によりけがをする恐れがあります)
- ●指定以外のランプを使用しないでください。 (ランプ周辺が高温になり、やけどをする恐れがあります)
- - ●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れないでください。 (けがの恐れがあります)
 - ●お手入れの際は手袋を着用してください。 (金属等の端面でけがをすることがあります)
 - ●電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引 き抜いてください。(感電やショートして発火することがあります)
 - ●お手入れ後、部品の取付けは確実に行ってください。 (落下によりけがをする恐れがあります)



●長期間で使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)



周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法 になっているか確認する (本体の下端からガスレンジまでは80㎝以上必要

です) スペースは 十分に 150cm以上 80cm7

(モーター焼損や排気ガスによる塗装面のサビ発 牛の原因となります)

ガスレンジを空だき状態で長時間使用しな W



(故障の原因になります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジ フードファンを運転する



(レンジフードファンを運転しませんと、本体内 の温度が高くなり故障の原因となります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合があ りますので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

料理中、誤ってフライパンなどの油に火が ついたときは、ふたをするなどして火を消 すと同時にレンジフードファンの運転を停

止する



(レンジフードファンを運転していますと火の勢 いがよけいに強くなります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかか らないか確認する



(サビ発生の原因となります)

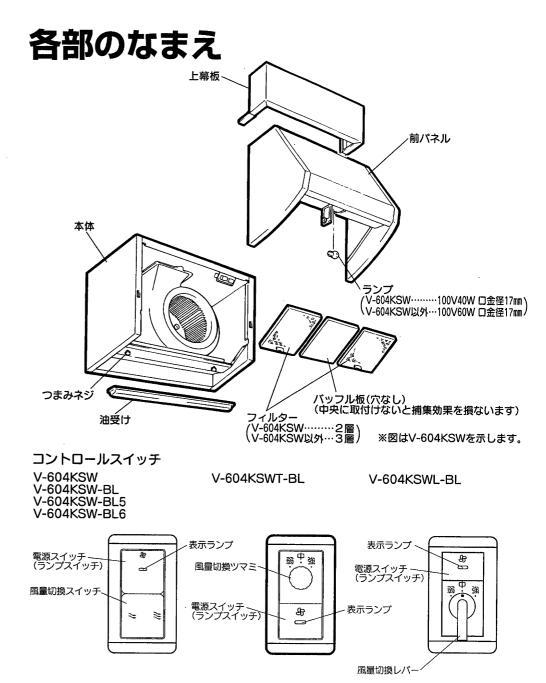
レンジフードファンは局所換気用のため台 所全体の換気には他の換気扇を併用してく ださい。また風の影響を受けやすいので付 近の窓を閉めてご使用ください



(油煙等の捕集効果がよくなります)

密閉された建物では、汚れた空気を排出す るとき新鮮な空気の入るところが必要です。 レンジフードファンの反対側に空気取入口 があるか確認する







周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法 になっているか確認する (本体の下端からガスレンジまでは80㎝以上必要

です) スペースは 十分に 150cm以上 80cm7

(モーター焼損や排気ガスによる塗装面のサビ発 牛の原因となります)

ガスレンジを空だき状態で長時間使用しな W



(故障の原因になります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジ フードファンを運転する



(レンジフードファンを運転しませんと、本体内 の温度が高くなり故障の原因となります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合があ りますので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

料理中、誤ってフライパンなどの油に火が ついたときは、ふたをするなどして火を消 すと同時にレンジフードファンの運転を停

止する



(レンジフードファンを運転していますと火の勢 いがよけいに強くなります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかか らないか確認する



(サビ発生の原因となります)

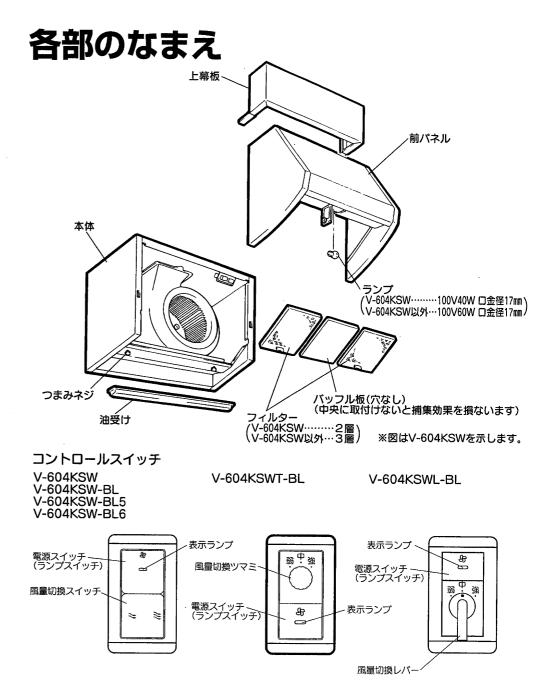
レンジフードファンは局所換気用のため台 所全体の換気には他の換気扇を併用してく ださい。また風の影響を受けやすいので付 近の窓を閉めてご使用ください



(油煙等の捕集効果がよくなります)

密閉された建物では、汚れた空気を排出す るとき新鮮な空気の入るところが必要です。 レンジフードファンの反対側に空気取入口 があるか確認する







周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法 になっているか確認する (本体の下端からガスレンジまでは80㎝以上必要

です) スペースは 十分に 150cm以上 80cm7

(モーター焼損や排気ガスによる塗装面のサビ発 牛の原因となります)

ガスレンジを空だき状態で長時間使用しな W



(故障の原因になります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジ フードファンを運転する



(レンジフードファンを運転しませんと、本体内 の温度が高くなり故障の原因となります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合があ りますので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

料理中、誤ってフライパンなどの油に火が ついたときは、ふたをするなどして火を消 すと同時にレンジフードファンの運転を停

止する



(レンジフードファンを運転していますと火の勢 いがよけいに強くなります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかか らないか確認する



(サビ発生の原因となります)

レンジフードファンは局所換気用のため台 所全体の換気には他の換気扇を併用してく ださい。また風の影響を受けやすいので付 近の窓を閉めてご使用ください



(油煙等の捕集効果がよくなります)

密閉された建物では、汚れた空気を排出す るとき新鮮な空気の入るところが必要です。 レンジフードファンの反対側に空気取入口 があるか確認する



